

婦人画報

明治編

復刻版

婦人の風俗を
善の道に導く
指南車。

麗しき家庭、

美の追求。

拡がる男女格差、非正規雇用の

多い女性の失業と貧困。進まぬ

LGBTへの差別。

女子教育の必要性が意識される

ようになった明治時代。活字メ

ディアの普及によって女性の読

者が誕生した。

女性への啓蒙的な記事が多く、

地位向上や社会進出にエールを

送り続けた「婦人画報」。

現存する日本最古の女性誌から

日本女性の未来像を探ります。

日本のジェンダー平等の実状

146カ国中116位。先進7カ国で最低。

世界経済フォーラムが各国の男女平等度

についての2022年の報告より



セット販売価格 ¥176,000を
創業記念特価として、約15% offの
¥150,000(税別)にてご提供いたします。

※好評につき2026年3月末までにお申し込みの場合に限ります。

合同会社 かかし

107-0062

東京都港区南青山 2-2-15

winAoyamaビル UCF6F

tel:03-6403-5803

contact@kakashi-ebook.co.jp

<https://kakashi-ebook2024.net>

プラットフォーム

KinoDen
Kinokuniya Digital Library

紀伊國屋書店

デジタル情報営業部

ict_ebook@kinokuniya.co.jp

Tel : 03-6910-0518 Fax : 03-6420-1359

東京都目黒区下目黒 3-7-10 153-8504

電子書籍

婦人画報

明治編

復刻版

● 発行の辞 ●

国木田独歩

征路の役起りて以来
は我國婦人の活動殊
に目覚ましく、又女
子教育の如き戦時の
故を以て或は退歩す
べくして實際は之に
反し実に空前の盛況
を見ること、誠に聖
代の賜と謂つべし。
此雑誌は此時勢に促
されて生れたるなり。

則ち時勢の要求に応じたるなり。
幸に能く女界の活動、教育、好尚、
流行等の事実を畫報にし得て、更
に善美なる傾向を助長し得ば本誌
の発行亦た徒爾ならず。

解説 ● 青木淳子

歴史文化学研究者、学際情報学博士（東京大学）
大学非常勤講師（大東文化大学 他）

● 電子書籍のメリット

「いつでも・気軽に・読みたい箇所から」利用できます。

● 本書籍導入のベネフィット

同一プラットフォーム内に掲載されている、書籍・雑誌・
新聞とのジャンルを超えた「用語横断検索」により、同時
期に刊行された多様な刊行物との比較・検証が容易となり、
専門外の刊行物からの思わぬ発見の可能性があります。

● ①～④分売可。

販売対象機関：全機関

配信回数	配信回	発行年月日	セット販売価格(税別)	分売	分売価格(税別)
全10回	第1回	1905年創刊号～1905年12月1日	¥176,000	①	¥99,000
		1906年1月1日～1906年5月1日		②	¥99,000
	第2回	1906年6月1日～1906年10月1日	¥176,000	③	¥99,000
		1906年11月1日～1907年6月15日		④	¥99,000

知性豊かな女性に愛読された
『婦人画報』。

皇族、華族、知識階級、各家
の令嬢、国内外の女子の活躍
や教育の場、流行の服装や髪
形などの写真。

日本で初めての本格的西洋料
理のビジュアルレシピ、欧米
のイブニングドレス、大隈重
信の女性論、与謝野晶子が常
用する化粧品。掲載内容は、
文化、趣味・実用、流行、ファッ
ション、芸能、小説など多岐
にわたる。

意識に目覚めた女性にとって、
『婦人画報』は貴重な情報源
であった。



【お奨め対象】

日本史（社会史、女性史～服飾史、
皇族史、教育史、メディア史、表象文化、
近現代史）、大学図書館・公共図書館